

三鷹市自治体経営白書 2003 目次

「市民と共有する自治体経営の確立を目指して」三鷹市長 清原 慶子
「三鷹市自治体経営白書 2003」の構成

特別寄稿 三鷹市の自治体経営分析	
1 NPMの視点からみた三鷹市のマネジメント改革……………	2
新潟大学経済学部教授 大住 莊四郎	
2 「行政革新度調査」からみた三鷹市の自治体経営……………	13
日本経済新聞社・日経産業消費研究所 地域グループ主任研究員 市川 嘉一	
I 効率的で開かれた自治体～「21世紀型自治体」を目指す取り組み 平成 14 年度	
1 基本構想で定める「自治体経営戦略」……………	22
2 「自治体経営の基本的な考え方」に基づく取り組み……………	22
(1) 行政の役割転換……………	22
① 「あすのまち・三鷹」プロジェクトの推進	
② (株)まちづくり三鷹との協働によるまちづくり	
(2) 協働のまちづくりの推進……………	26
① まちづくり研究所における政策研究	
② 新福祉総合計画の策定	
③ バリアフリーのまちづくり	
(3) 成果重視の行政経営システムの確立……………	31
① 総合行政評価システム確立に向けた取り組み	
(4) 柔軟で機動的な推進体制の整備……………	34
① 構造改革特区への提案	
(5) 透明で公正な行政の確立……………	35
① 電子申請・納付実験の取り組み	
② 三鷹市ホームページのリニューアル	
II 第3次基本計画の達成状況 平成 14 年度	
1 概要説明……………	40
2 最重点・重点プロジェクトの達成状況……………	40
3 第3次基本計画全 34 施策の達成状況……………	42
4 平成 14 年度事業評価 評価結果概要……………	77
III 行財政システム改革大綱・実施方策の達成状況 平成 14 年度	
1 概要説明……………	84
2 行財政システム改革大綱の達成状況……………	84
3 行財政システム改革実施方策の達成状況……………	85
(1) 「重点課題」の達成状況一覧……………	86

(2) 「緊急課題」の達成状況一覧	87
(3) 「推進課題」の達成状況	99
(4) 実施方策掲載項目以外の取り組みの成果	104
(5) 行財政システム改革実施方策の実施による財源効果 平成 13 年度	106

IV 三鷹市の財政状況 平成 13 年度

1 歳入(歳入からみた三鷹市という「まち」の特徴点)	108
2 歳出(三鷹市のまちづくりのための経費)	110
3 積立基金と起債	111
4 財政指標	112
5 財務諸表	114
(1) バランスシート	114
(2) 行政コスト計算書	116

別冊 資料編(目次)

I 平成 14 年度 事業評価表	1
II 三鷹市の財務諸表(詳細版) 平成 13 年度	
1 バランスシート(普通会計)	286
2 行政コスト計算書	298
3 市全体のバランスシート	308
4 連結バランスシート	314

市民と共有する自治体経営を目指して

～「三鷹市自治体経営白書2003」の発行にあたって～

私は先の統一地方選挙において、市民の皆さんから信任をいただき、三鷹市長に就任しました。私は市長として、先ず何よりも自治体経営の「着実な一歩」を進めていく必要があると思っています。これまでも三鷹市は、諸先輩方が築いてきた伝統的な自治体経営の蓄積があり、それが三鷹市の強みだと思っています。最近、欧米等で行政改革を支えてきた新しい考え方である「ニューパブリックマネジメント理論」がひとつの潮流となっていますが、三鷹市の場合は、昭和40年代初頭から実践的な経営感覚で自治体運営を行ってきた長い歴史があり、私はそれをしっかりと継承し、発展させていきたいと思っています。

特に三鷹市の自治体経営の特徴は、行政のみではなく、そこに「市民」が参画することの重要性に早くから気づいた点です。私自身も、これまで学生時代から様々な市民参加に係わり提言の検討に携わってきました。そこであらためて実感したことは、市民の皆さんは厳しい財政事情や法制度上の問題をあらかじめお示しすれば、「あれもこれも」という要求羅列型にはけっしてならないということです。つまり、市民参加や協働の前提としての情報公開の大切さです。

この自治体経営白書は、昨年、まさにその「三鷹市の自治体経営の現状を明らかにし、これからの自治体経営のあり方を市民と一緒に考えていくため」にはじめて発行しました。私は今後、市民の皆さんとの約束を実現するために全力で取り組み、その達成状況や成果を明らかにするとともに、もし実現できない課題が生じた場合は、その理由を明確にしていきたいと思っています。つまり、成果だけでなく、未達成なものも明確にお示しすることが、「次の一歩」を約束する信頼を生み出すものと思っています。

三鷹市には、「改革を進める自治体」「挑戦する自治体」として、そのDNAが脈々と受け継がれています。私もこのDNAを受け継ぎ、自治体経営の確立を目指して、さらなる改革と挑戦に取り組みたいです。

平成15年6月

三鷹市長 清原慶子

「三鷹市自治体経営白書2003」の構成

本書の構成及び内容は次のとおりです。

特別寄稿 三鷹市の自治体経営分析
三鷹市の自治体経営の現状や課題について、有識者の大住莊四郎 新潟大学経済学部教授及び市川嘉一 日本経済新聞社・日経産業消費研究所地域グループ主任研究員による解説・分析を掲載しています。
第Ⅰ章 効率的で開かれた自治体～「21世紀型自治体」を目指す取り組み
基本構想に定める自治体経営の基本的な考え方に則った施策展開の事例について、平成14年度の取り組みとして「あすのまち・三鷹」プロジェクトなど9事業について掲載しています。
第Ⅱ章 第3次基本計画の達成状況
第3次基本計画の達成状況について、最重点・重点プロジェクト、基本計画を構成する全34施策の進捗状況及び成果について説明しています。また、計画に掲載する主要事業等の個別事業の取り組み状況及び成果に関して、平成14年度事業評価結果の概要を掲載しています。
第Ⅲ章 行財政システム改革大綱・実施方策の達成状況
行財政システム改革大綱及び同実施方策の平成14年度の取り組みについて、実施方策掲載項目以外の取り組み成果も加えて説明しています。また、行財政システム改革による平成13年度の財源効果も掲載しています。
第Ⅳ章 三鷹市の財政状況
平成13年度までの決算データをもとに、三鷹市の歳入・歳出等に関する財政状況について説明するとともに、平成13年度の財務諸表の概要版としてバランスシート・行政コスト計算書を掲載しています。
別冊 資料編
平成14年度事業評価の対象188事業の評価表全件を掲載するとともに、平成13年度の財務諸表（詳細版）としてバランスシート（普通会計）、行政コスト計算書、市全体のバランスシート及び連結バランスシートを掲載しています。